

## 新川カキ殻祭り 大成功

7月5日(土)、新川の浄化活動に対してもっと地域の方々に理解と協力をお願いするため「新川カキ殻祭り」を開催しました。今回の祭りでは、カヌー体験やソーメン流しなど楽しいイベントも用意しました。

今回も宮地小PTA、ネイチャー八代、吉村先生をはじめ高専学生会、青年会議所など多くの方々のご協力をいただきました。ほんとうにありがとうございました。

今回は子供たちも一緒にカキ殻拾いをしました。



開会式の様子です。地域の方やナザレ園の子供たちなどたくさんの方が参加してくれました。



# 新川カキ殻祭り



カキ殻拾いの後の朝食の様子です。吉村先生、いつもありがとう。

朝食の後、まず川掃除をしました。高専の学生会の皆さんが活躍しました。



いよいよカキ殻の投入です。ナザレ園の子供たちのチームワークはばっちり。



カヌー、たのしいよ~。  
けっこう簡単じゃ~ん。



わ~い、ソーメン流しだ~。  
おいしいぞ~。

## ホタル幼虫の放流

9月17日、宮地小学校の麦田校長先生が知人からいただいたホタルの幼虫500匹を新川に放流するという  
ことで、私たちもお手伝いしました。ホタルの寝床や子供たちの足場をカキ殻のネットで作ってあげました。



元気に育つんだぞ。  
来年会おうな。

このちっちゃ〜いゴミ  
みたいなのがホタルの  
幼虫たちです。



## 肥後の水資源愛護賞 受賞

この度、がんばる会の活動が評価されて、肥後銀行主催の「肥後の水資源愛護賞」を受賞いたしました。とても  
光栄なことで会員一同大変感謝しております。

10月17日(金)に熊本市のメルパルクホールで授賞式がありました。授賞式の後、会の活動報告もお願いさ  
れていたのが緊張しながらも無事大役を果たしてまいりました。



## 会員紹介のコーナー

今回は子育て真っ最中の新米ママ吉田さんの登場です。

八代市内に住み、パソコン関係の仕事をしている一主婦です。現在、生後6ヶ月の娘がいます。

環境について特別な勉強をしたことはないのですが、幼い頃、「命」の教育に熱心な学校にいたことがあり、その自分自身の経験から、子どもの頃から環境意識を身に付けることの重要性を感じています。なによりこの会の「次世代」を意識した活動に共感して参加させていただいています。娘にも次世代を担う人間として、一緒に活動に参加していく中で、環境の大切さ、行動することの意味を身につけていくと欲しいと願っています。これからもよろしくお願ひいたします。

